

## 第8回言語学習評価研究会 (Language Learning Assessment Group Meeting)

日時：2025年5月10日(土) 14:00~17:00

形態：ハイブリッド型(対面発表+Zoomを用いたオンライン発表。事後の録画提供はなし)

対面会場：筑波大学 人文社会学系棟 5階 A520

(<https://www.hass.tsukuba.ac.jp/access> 人文社会学系棟(キャンパスマップ(中地区)36)

使用言語：日本語

事前申込：要(<https://forms.gle/r6DwMm4RBFmqzGNV7>)。対面参加であれば当日参加も可能

参加費：無料。

登録締め切り：5月4日(日) 23:59(前日5月9日(金)までに、ご登録の方へZoomリンクを送付)

テーマ：日本人英語学習者におけるスピーキングの流暢性さの評価—Praatを用いた測定

14:00-14:05 挨拶、講師・講師紹介 小泉 利恵(司会、筑波大学人文社会学系 グローバルコミュニケーション教育センター(CEGLOC)教授)

14:05-14:45 講演「発話の流暢さを促進する定型表現とは：発話・認知・知覚流暢性の観点から」  
瀧澤 嵩太郎(早稲田大学大学院 教育学研究科教科教育学専攻 博士後期課程 大学院生、対面)

14:50-15:30 講演「流暢性自動アノテーションシステムの開発と評価」  
松浦 瑠希(Carnegie Mellon University 大学院博士課程 大学院生、対面)

15:40-16:40 ワークショップ「流暢性自動アノテーションシステムの活用」  
松浦 瑠希(Carnegie Mellon University 大学院博士課程 大学院生、対面)

16:40-17:00 座談会「日本人英語学習者におけるスピーキングの流暢さの評価—Praatを用いた測定」  
瀧澤 嵩太郎・松浦 瑠希・小泉 利恵

17:30- 食事会

問合せ先：小泉 利恵 koizumi.rie.ge@u.tsukuba.ac.jp

主催：科研基盤研究(B)24K00082「学習を促進する教室内スピーキング評価の継続的運用方法の検証」(令和6~9年度)

参考資料

瀧澤氏論文：<https://shorturl.at/xjPua>

松浦氏論文：<https://shorturl.at/7GqAV>

流暢性自動アノテーションシステム紹介：

<https://www.youtube.com/watch?v=fkpNAbFg0PE>



©CEGLOC